

異常な行動

識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻	異常な行動発現時刻	就寝中か否か (就寝中:○、就寝 中じゃない:x)	覚醒直 後に発現	就寝の場合、 就寝時刻から発 現までの時間	回復までの 時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記憶	睡眠覚醒症 等の既往	睡眠覚醒症 等の家族歴	光に対する 反応	他剤による 「異常な行 動」の副作用 履歴	異常な行動に 関する既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が起きたか?本人が幻覚を見たのか、 親が幻覚を見ていたよと云っているのか?)	旧資料No
37	B05020834	7	年	女性	①幻覚 ②異常行動	2005/12/12 11:00、18:00	2005/12/12 19:00、24:00	○	Yes	1時間、約5時間	5~6分	-	発熱持続	No	-	-	No	不明	2005/12/12 朝、他院にてタミフルドリンシロップ4mg/kg/日処方される。(11:00)タミフル2mg/kg内服。(18:00)タミフル2mg/kg内服後、寝かせる。(19:00)突然起き出し、ドアノブを強く回し続ける。又、左手に黒い点が見えるなどと訴える。(19:10)就寝。(24:00頃)突然起き上がり、同様の行動をとる。(24:10)就寝。救急車にて当院搬送。 2005/12/13 朝、何事もなかったように起床。MRI、血液検査を実施するが、異常は認められなかった。念のために入院したが、異常行動は起こらなかった。	異-1-34
38	B05023592	7	年	男性	①譫妄 ②失見当識	2006/1/18 2006/1/19 朝・夕	2006/1/19 2006/1/20 21:00 1:30、12:30、 18:00	○	Yes	-	-	-	-	-	-	-	-	無	2006/01/18 (夕)インフルエンザ様症状に対して、タミフル50mg投与開始。 2006/01/19 (朝夕)タミフル50mgずつ投与。(21:00頃)眠っていた後突然起き上がり、そこにいない友人の名前を呼びながら徘徊。急に笑ったり、物を数える。せん妄(非重篤)、見当識障害(非重篤)発現。(22:00)入院。輸液経過観察。せん妄以外は意識清明で、発熱、感冒症状は呈していたが、全身状態は落ち着いていた。 2006/01/20 (1:30)(12:30)(18:00)眠っていた後開眼後、意味不明な事を言い笑う。問いかけの返事はあいまい。5~6分続いて覚醒。せん妄、見当識障害回復。 2006/01/21 解熱。以後は覚醒時せん妄なし。	異-1-48
39	B05023597	7	年	男性	異常行動	2006/1/15 朝、18:00	2006/1/14 2006/1/15 夜 18:30	-	-	-	5分	Yes	発熱持続	-	-	-	-	無	突然、「うわっ、うわっ」と大声(奇声)を出し怖い目をして両手を振り上げ呼び出した。勢いよく外へ飛び出しなくなった為、警察に連絡し探していたところ近所の家にいるところを発見。異常行動としての時間は約5分ぐらいのものだった。	異-1-50
40	B05023978	7	年	男性	異常行動	2006/1/13 19:00頃	2006/1/14 AM 1:00頃	-	-	-	数時間	Yes	-	-	-	-	-	不明	2006/01/13 (朝)発熱あり。(夕18時頃)前医受診し、インフルエンザの診断で本剤と漢方薬の処方あり。(19時頃)本剤服用。(時間不明)漢方服用。 2006/1/14 (1時頃)眼を半開きで寝ていて、母親が「変だな」と思い見ていた。左顔面の掻痒様のしかめるような動き、両上肢屈曲あり。急にびくつきして怖がる様子で叫び出して、外に走り出そうとしたり、台所に隠れようとしたりする行動が2回あり(合計の持続は計5分くらい)。家族が抑制し、救急車を要請。異常行動発現。(2:30頃)救急車到着時、会話可能であり、四肢運動障害なし。構音障害なし。両親は「まだ少し表情が変」と。当院緊急外来にて経過観察。(9:00頃)小児科診察時、意識清明。異常行動回復。脳炎、脳症の可能性も否定できず入院。	異-1-54
41	B05025721	7	年	男性	異常行動	2006/2/13 17:00	2006/2/13 22:00	○	Yes	5時間	1時間	No	発熱持続	No	No	No	-	無	2006/2/12 (午後)38.7℃。倦怠感、嘔吐。近医にてインフルエンザ(-)。 2006/2/13 (午後)39.5℃。近医にてインフルエンザA型と診断。タミフル処方。(17:00)タミフル1回目内服。その後入眠。(22:00)トイレに起き、部屋で排尿。階段を昇ったり降りたり、突然笑ったり首話したりした。体温38.2℃。 異常行動は約1時間ほど続いた。その後タミフル2回目内服させている(異常行動は認められていない)。病院受診はせず、経過観察している。 2006/2/14 朝より解熱。本剤は内服せず。いつもよりボーっとして寝てばかりいる。(夕方)近医受診し、タミフルの副作用疑いで当院紹介。経過観察のため入院。点滴後(ソリタT1 200cc、ソリタT3 500cc×2本)元気が出てくる。インフルエンザ軽快。異常行動軽快。 2006/2/15 全身状態良好にて退院。	異-1-76
42	B05025722	7	年	男性	異常行動	2006/2/5 15:30	2006/2/5 16:30 17:30	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	2006/2/5 (9:00)40℃の発熱。(12:30)前医受診。インフルエンザと言われ、タミフル(80.1mg×2/日)、セフゾン、ペリアクチン、解熱剤処方。(15:30)上記処方薬を内服。(16:30)急に立ち上がり、ケケケケ笑う。トイレにこもり大きな音をたてる。一旦入眠。異常言動発現。(17:30)話しかけても無反応。視線が合わない。フワフワして立てない。物がつかめない。(21:00)39.3℃。解熱剤使用。(23:00)当院受診。 2006/2/6 (1:30)当科入院。入院時、意識清明、異常言動なし。体温39.4℃。 2006/2/7 (日中)以降異常言動なし。脳波、左後頭部に徐波。MRI左側頭葉に高信号。 2006/2/10 異常言動軽快退院。外来での経過観察が必要。	異-1-77
43	B06025421	7	年	男性	異常行動	2007/2/26 15:00	2007/2/26 17:30	x	No	-	10分	Yes	発熱持続	No	-	-	No	無	2年前にも本剤服用あり。問題はなかった。 2007/2/26 他院にて、A型インフルエンザに対して、タミフル処方。(15:00)タミフル51mg内服。(15:30)アセトアミノフェン内服。(17:30)突然立ち上がり、2階から1階に走って降りてきて部屋の中を走り回った。「こわい、こわい」と怯えながら、うろうろ走り回った。母親が息子を動かないように抱きしめていた(約5分間)。次第に落ち着いてきて、入眠した。(18:55)当院救急室来院。そのときは既にいつもの状態にもどっていた(異常行動回復)。意識清明であったが入院して経過をすることにした。 入院後、水分補給の目的で点滴実施(ソリタT3 500mg×2回/日 ~2/27)。リレンザ10mg×2回/日(~3/3)を処方したところ、解熱。入院後、異常行動は全くみられなかった。(21時)体温:38.9℃ 2007/2/27 (3時)体温:39.1℃(7時)体温:37.7℃。退院。インフルエンザ軽快・回復。	異-1-117
44	B07002051	7	年	男性	異常行動	2007/3/12 11:00	2007/3/12 15:00	-	Yes	-	2時間	Yes	発熱持続	No	No	No	No	無	3月12日(11:00)本剤服用。(15:00)ベッド上で暴れ、奇声をあげる。母が抑制し10分程度で暴れなくなった。(17:00)当院再診し、診察上言動やや不安定だが指示には従う。名前、年齢は答えられるが、「どこにきているか」の問いかけには「わからない」と答える。神経学的異常所見を認めず(meningeal signs(-))。(夜間)最高40℃までfever upするもせん妄、異常言動認めず、入眠した。 3月13日(8:00)体温37℃台まで解熱。母によると、易疲労訴えあるが、そのほか異常は認めなかったとのこと。	異-3-9
45	B07002056	7	年	男性	異常行動	2007/3/14 19:00	2007/3/15 1:30	○	Yes	-	Yes	Yes	発熱持続	No	No	No	-	No	3月15日(1:30頃)異常行動発現。起き、2階の階段を下りようとし、その際母親を跳ね飛ばし、母親が階段から落ち、骨折。患者はその後父親に抱きつき、そのまま眠ってしまった。	異-3-11
46	B07002858	7	年	男性	①嘔吐 ②異常行動	2007/4/11 2007/4/12 夕 14:00	2007/4/12 14:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	調査不可能	2007/4/10 発熱。 2007/4/11 (夕)タミフル60mg内服。嘔吐(重篤度不明)発現。 2007/4/12 (2:00)タミフル60mg内服。ばたばた暴れだし、大きな声を上げながら部屋から飛び出す行動(異常行動)発現。(8:00)本剤60mg内服。頭痛、異常行動(天井を見る)。当院受診。(入院時)異常行動は観察されていない。異常行動軽快。	異-3-15